



学校だより

小和田小学校

令和7年2月号

学校教育目標 「心も体も丈夫な子」「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」

学校経営方針 一人ひとりを大切に、社会力のある人を育み、みんなの笑顔がある学校

校長 高澤 誠

ピリッとした朝の寒さの中、先週から火・木曜日に5・6年生の運営委員が正門と東門に立ち、あいさつ運動をしています。

「おはようございます！」という元気な声に、すがすがしい気持ちになります。運営委員の皆さん、ありがとう。

1月22日（水）には今年度2回目の地震避難訓練を行いました。地震発生から津波を想定して校舎3・4階へ避難をしました。みんな先生の指示を聞き、真剣に訓練に取り組む態度は立派でした。ちなみに小和田小学校の海拔（海水面から測った陸地の高さ）は11.4mです。そして、校舎3階の高さは約6.8mなので、校舎3階の海拔は約18.2mということになります。



社会科見学（5年生）

5年生は1月10日（金）に社会科見学で日産追浜工場と横浜情報文化センター（日本新聞博物館・放送ライブラリー）に行き参りました。天候に恵まれ、貸切バスで元気に出かけました。日本新聞博物館では、施設を見学しながら新聞の歴史等を学びました。また、放送ライブラリーでは、アナウンサーの体験をしました。少し緊張しながらも放送原稿をしっかりと読み上げる姿に「さすが」と感心しました。次に、海の公園へ移動し暖かな日差しの中、砂浜で昼食を取りました。日産追浜工場では、自動車を組み立てるラインを見ながら最新技術に、「すごい！」という声が上がっていました。工場内の様子だけでなく、そこで働く人がどのように自動車を完成させるかを学ぶことができました。

こと 箏の体験教室（4・5・6年生）

音楽室から春らしいすてきな響きが聞こえてきます。本校では、例年、箏の体験教室を行っています。今年度は、1月15日（水）～17日（金）に4年生から6年生が音楽の授業で箏の演奏を体験しました。講師の先生を2名お招きし、児童2人で1面の箏を演奏できるようにして行いました。私も4年生の授業の様子を参観しましたが、指に専用の爪を付け、真剣な表情で「さくら」を演奏していました。児童からは「できた」という声や「難しいな」という声が聞こえてきました。各クラス1時間の授業でしたが、「もっとやりたい」という声があちらこちらから聞こえてきました。箏の体験を通して、日本の伝統文化にふれるよい機会となりました。

こわだゆうびんきょく（2年生）

今年度も、1月20日（月）～31日（金）の期間に2年生による「こわだゆうびんきょく」が開設されました。校長室前にもポストが設置されました。2年生が郵便局員をやりながらその仕事を学びます。全校で行うので、手紙の書き方を学ぶこともできます。私もお手紙をもらい、とてもうれしい気持ちになりました。2年生の皆さん、ありがとう。